

令和 7 年度

中山間地域総合整備事業

建部地区（農業用排水施設整備）

事業変更計画書

都道府県名

岡山県

事業所在地

岡山市北区建部町品田

事業主体

岡山県

地区名

建部地区（立道工区）

目 次

第 1 章	目 的	・ ・ ・ ・ ・	1
第 2 章	地域及び地積	・ ・ ・ ・ ・	1
第 3 章	現 況	・ ・ ・ ・ ・	2
第 4 章	一般計画	・ ・ ・ ・ ・	1 6
第 5 章	主要工事計画	・ ・ ・ ・ ・	3 1
第 6 章	附帯工事計画	・ ・ ・ ・ ・	4 2
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	・ ・ ・ ・ ・	4 2
第 8 章	環境との調和への配慮	・ ・ ・ ・ ・	4 2
第 9 章	換地計画の概要	・ ・ ・ ・ ・	4 3
第 1 0 章	事業費の総額及び内訳	・ ・ ・ ・ ・	4 7
第 1 1 章	効 用	・ ・ ・ ・ ・	4 8
第 1 2 章	関連する事業	・ ・ ・ ・ ・	4 8
第 1 3 章	現況・計画図面	・ ・ ・ ・ ・	4 9
添 付 資 料			

第1章 目 的

本地区は、岡山市の北部に位置する農業用排水施設であり、コンクリート二次製品を使用した排水路である。老朽化に伴い水路のひび割れや摩耗が生じ、水管理に多大な支障をきたしている。

(角フリュームにて水路改修)

このため、本事業により角フリュームにて水路改修及び表面被覆工にて水路補修を行い、用水の安定供給確保と水管理の適正化を図る。

第2章 地 域 及 び 地 積

第1節 地 域

(第1表)

事 業 名	地 域
中山間地域総合整備事業	岡山市北区建部町品田

第2節 地 積

平成28年4月現在

(第2表)

事 業 名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
備 中 事 山 業 間 地 域 域 総 合 整 備	岡山市	10.7	0.3	-	-	-	11.0	
合 計		10.7	0.3	-	-	-	11.0	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	福渡	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	(H27) R 5	6月～ 9月	10月～ 5月		
平均気温 (°C)		(22.8) 25.3	(9.6) 9.7	(14.0) 14.9	
降 水 量	平 均 (mm)	(173.8) 112.8	(93) 85.1	(1,438.5) 1,131.5	
	基準年				
降水日数	平 均 (日)	(19) 10	(11) 8	(168) 103	
	基準年	—	—	—	
根 雪 期 間		—	—	—	
無 霜 期 間		—	—	—	
最 多 風 向		(東北東) 北北西	最大風速(風向)	(18.7 m/s(東)) 16.9 m/s(南)	

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位		
福渡															
観測期間	数	年	発	数	年	発	数	年	発	数	年	発	数	年	発
(M41年～H25年)	量	月	生	量	月	生	量	月	生	量	月	生	量	月	生
M41年～R 5年		日	確		日	確		日	確		日	確		日	確
最大日雨量 (mm)	165.0	H. 2 9. 18	(1/131) 1/149	(155.0) 157.0	(S. 51) 9. 11 H. 30 7. 6	(1/73) 1/94	(150.0) 155.0	(H. 23) 9. 3 S. 51 9. 11	(1/56) 1/89	(149.0) 150.0	(S. 54) 10. 19 H. 23 9. 3	(1/53) 1/75	(132.0) 149.0	(S. 47) 7. 1 S. 54 10. 19	(1/21) 1/72
最大時間雨量 (mm)	61.0	S. 57 8. 7	(1/35) 1/67	(58.0) 59.0	(S. 33) 9. 1 H. 24 7. 70	(1/27) 1/57	(55.0) 58.0	(H. 24) 7. 7 S. 33 9. 1	(1/20) 1/32	(54.0) 55.0	(S. 61) 8. 17 H. 24 7. 7	(1/19) 1/18	(50.0) 54.0	(H. 10) 10. 17 S. 61 8. 17	(1/14) 1/13
最大4時間雨量 (mm)	135.0	H. 10 10. 17	(1/142) 1/168	123.0	H. 24 7. 6	(1/73) 1/72	120.0	S. 54 10. 19	(1/62) 1/63	88.5	S. 33 9. 10	(1/13) 1/14	86.0	S. 53 9. 15	(1/11) 1/12
最大4日連続雨量 (mm)	425.0	S. 51 9. 9	(1/800) 1/766	(325.0) 327.5	(H. 2) 9. 17 H. 30 7. 4	(1/98) 1/99	(280.0) 325.0	(S. 47) 7. 9 H. 2 9. 17	(1/39) 1/53	(245.0) 280.0	(S. 17) 9. 18 S. 47 7. 9	(1/19) 1/19	(240.0) 245.0	(S. 60) 6. 22 S. 17 9. 18	(1/17) (1/18)
最大連続干天日数 (日)	60	T. 6 11. 2	(1/123) 1/174	56	S. 46 10. 30	(1/61) 1/93	52	S. 35 1. 17	(1/35) 1/60	52	S. 48 11. 10	(1/35) 1/60	51	S. 31 11. 11	(1/29) 1/52

3. 海 象

該当なし

(第3表-3)

観測所名		既往最高 潮位 (m)	さく望平均 満潮位 (m)	上下弦平均 満潮位 (m)	平均 潮位 (m)	上下弦平均 干潮位 (m)	さく望平均 干潮位 (m)	既往最低 潮位 (m)	備考
観測期間	年～ 年								
実 測 値		()						()	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑 ・ その他								受益地 標高(m)		備考
	傾斜 区分	1/1000 ～ 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 ～ 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8° ～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ～ 10°	10° ～ 15°							
中山間 地域 総合 整備 事業	面積 (ha)	—	—	10.7	—	—	10.7	0.3	—	—	—	—	—	—	0.3	80.0	66.0	
	比率 (%)			97.3			97.3	2.7							2.7			
	面積 (ha)																	
	比率 (%)																	
合 計	面積 (ha)	—	—	10.7	—	—	10.7	0.3	—	—	—	—	—	—	0.3			
	比率 (%)			97.3			97.3	2.7							2.7			

(第4表-1-2)

項目 土 壌 統 (区) 名	土 壌 統 (区) 区 分 一 覧 表								面 積 (ha)				備 考	
	土 壌 断 面									事 業 名				
	色	腐 植 層	礫 層	酸化沈澱物	土 性			泥炭層 黒泥層 及 び グライ層	堆積様式	母 材	中山間地域 総合整備事業			計
					表土	下層土								
					一層	二層	三層							
灰色土壌 (F 54)	灰色	なし		含む	SL	SL	SL				11.0		11.0	
計											11.0		11.0	

(第4表-1-3)

事業名	区 分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食の程		備 考
		0%	0~25%	25~50%	50%以上	0mm	3mm 未満	3~5mm	5mm以上	中程度 のもの	大なる もの	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

2. 土地分類

(第4表-2-1)

市町村名	級地別	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考	
		一級地 (ha)	二 級 地				三 級 地				四級地			
			※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)			30° 以上 (ha)
計													※は傾斜以外 の要因に よるもの	

(第4表-2-2)

市町村名	干		拓			備 考
	一 級 地 (ha)	二 級 地 (ha)	三 級 地 (ha)	四 級 地 (ha)	計 (ha)	
計						

3. 土地利用の状況

平成28年4月現在

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	その他の樹園地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
中山間地域総合整備事業	岡山市	10.7	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.0	
合 計		10.7	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11.0	

4. 土地所有の状況

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人有	国 有	県 有	市 有	計	備 考
中山間地域総合整備事業	面積 (ha)	11.0	—	—		11.0	
	受益者数 (人)	(31) 36				(31) 36	
	筆 数 (筆)	209				209	
	権 利 関 係	個人				個人	
	備 考 (関係戸数)	((31)) (36)				((31)) (36)	
	面積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権 利 関 係						
	備 考 (関係戸数)						
	面積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権 利 関 係						
	備 考 (関係戸数)						
	面積 (ha)						
	受益者数 (人)						
	筆 数 (筆)						
	権 利 関 係						
	備 考 (関係戸数)						
合 計	面積 (ha)	11.0				11.0	
	受益者数 (人)	(31) 36				(31) 36	
	筆 数 (筆)	209				209	
	権 利 関 係	個人				個人	
	備 考 (関係戸数)	((31)) (36)				((31)) (36)	

第3節 水利状況

1. 用水状況

河川から自然取入れを行い、地区内の開水路にて用水を配水する

(1) 用水系統

別紙用水系統模式図参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備考
		100ha以上		～50ha		50ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m³/s	m³/s				
中山間地域総合整備事業	貯水池														
	井 堰														
	自然 取入口					1	11.0	1	11.0			1	0.049	0.049	区間1-1
	揚水機														
	その他														
	計					1	11.0	1	11.0			1	0.049	0.049	
合 計						1	11.0	1	11.0			1	0.049	0.049	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
中山間地域総合整備事業	貯水池							
	井 堰							
	自 然 取入口							
	揚水機							
	用水路	1	11.0	角パイプ	250～300型 (L=370m) L=294.3m	不明	老朽化	区間1,3
	その他							
	計							
合計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面 積 (ha)	現 況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均減産量 (t)		備 考
				かんがい期最大 不 足 水 量		かんがい期 総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平 均 (m ³ /s)	基準年 (m ³ /s)	平 均 (千m ³)	基準年 (千m ³)			
合 計										

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面 積 (ha)	水温(℃)		水 質	被害量 (t)	備 考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (千円)						備考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他	計	
合計											

2. 排水状況

(1) 排水系統

別紙排水系統模式図面参照

(2) 排水施設

(ア)排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m ³ /S)	現況排水能力 (m ³ /S)	備考
			50ha以上		～50ha		50ha未満						
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha					
中山間地域総合整備事業	自然	排水路					1	2.3	1	2.3	0.080		区間2
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	計							1	2.3	0.080			
	合計								1	2.3	0.080		

(イ)改修を要する施設の一覧表

(第5表－5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	排水 面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を必要 とする理由	備 考
	施設名								
中山間地域総合整備事業	自然	排水路	1	2.3	角フリューム 表面被覆工	250～300型 (L=120m) L=54.6m (-) L=44.2m	不明	老朽化	区間2
		水 門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		1	2.3					
	合 計		1	2.3					

(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均 減産量		備考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m³)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														
	計		平均														
			基準年														

3. 河川状況

(1) 河川の状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路概況

1. 道路概況
該当なし

2. 主要道路一覧表

(第6表)

No	路 線 名	管理区分別	延長 (m)	幅 員 (m)		構 造	改修の 要 否	備 考
				全 幅	有 効			

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表－1)

市町村名	項目	総 数 (人)	第1次産業			第2次産業 (人)	第3次産業 (人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	そ の 他 (人)	備 考
			農 業 (人)	林 業 (人)	漁 業 (人)												
岡山市		(333,578) 330,721	(8,703) 7,299	(75) 78	(147) 110	(67,642) 69,148	(234,539) 245,491									(22,472) 8,595	
計		(333,578) 330,721	(8,703) 7,299	(75) 78	(147) 110	(67,642) 69,148	(234,539) 245,491									(22,472) 8,595	
比率 (%)		100	(2.61) 2.21	0.02	(0.04) 0.03	(20.28) 20.91	(70.31) 74.23									(6.74) 2.60	

(岡山農林水産統計年報(平成25～26年) 3人口(2)産業別就業者数)
中国四国農林水産統計データ集(令和3年)1-5人口(2)産業別就業者数

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専業別農家数

(第7表-2)

区分 市町村別名	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数戸数(戸)										1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況		専業別家数(戸)			備考	
		例外規定の適用を受けるもの	0.5 ha未満	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当たり団地数	団地当たり面積(ha)	専業	兼業				
																				第一種	第二種			
岡山市	(12,691) 10,753	(113) 125	(1,904) 1,532	(3,498) 2,718	(1,596) 1,326	(743) 630	(502) 440	(204) 177	(170) 187			(3,961) 3,618	(1.10) 1.66	(0.12) 0.23	(0.25) 0.32	(1.47) 1.65	(-) 3.57	(1.47) 1.65	-	-	(2,574) 2,357	(709) 652	(5,447) 4,126	
計	(12,691) 10,753	(113) 125	(1,904) 1,532	(3,498) 2,718	(1,596) 1,326	(743) 630	(502) 440	(204) 177	(170) 187			(3,961) 3,618	(1.10) 1.66	(0.12) 0.23	(0.25) 0.32	(1.47) 1.65	(-) 3.57	(1.47) 1.65	-	-	(2,574) 2,357	(709) 652	(5,447) 4,126	
比率(%)	100.0	(0.9) 1.2	(15.0) 14.2	(27.5) 25.3	(12.6) 12.3	5.9 4.1	(4.0) 4.1	1.6 1.7	(1.3) 1.7			(31.2) 33.6												

(岡山農林水産統計年報(平成25～26年)及び2010年センサス報告書より)
1戸当たり平均農用地面積は2020年センサス、その他は2015年センサスより

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項 目 市町村名	動 力 農 機 具										主 要 家 畜										備 考
	トラクタ		動力田植機		コンバイン						乳用牛		肉用牛		豚		鶏				
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)	数量 (羽)	戸数 (戸)	
岡山市	(9,470) 7,132	(7,933) 5,810	(5,673) 4,404	(5,517) 4,288	(7,098) 5,157	(6,888) 4,997					(1,782) 1,194	(41) 18	(2,649) 2,450	(13) 12	-	-	-	-			
計	(9,470) 7,132	(7,933) 5,810	(5,673) 4,404	(5,517) 4,288	(7,098) 5,157	(6,888) 4,997					(1,782) 1,194	(41) 18	(2,649) 2,450	(13) 12	-	-	-	-			
100戸当たり 数 量 (台、頭)	(119) 123		(103) 103		103						(4,346) 6,633		(20,377) 20,417		-		-				
利用戸数割合 (%)	(63) 54		(43) 40		(54) 46																

(2010年センサス結果報告書より)
動力農機具は2015年センサス、主要家畜は2020年センサスより

4. 主要作物作付状況

(第7表－4)

市 町 村 名			岡山市						計	平 均	作付率	備 考
総耕地面積 (ha)			(13, 540) 13, 100									
総本地面積 (ha)			(12, 260) -									
区 分 作物名			作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収 量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収 量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収 量 (kg/10a)	作物面積 (ha)	単位面積 当たり 収 量 (kg/10a)	(%)	
田	表作	水稻	(8, 080) 7, 700	(517) 540					(8, 080) 7, 700	(517) 540		
	裏作	麦	(1, 962) 2, 590	(275) 416					(1, 962) 2, 590	(275) 416		
	小 計		(10, 042) 10, 290						(10, 042) 10, 290			
畑	春夏作											
	秋冬作											
	小 計		(1, 540) -									
樹園地												
	小 計		(678) -									
計			(12, 260) -									
市 町 村 別 延べ作付率 (%)			(90. 5) -									

(岡山農林水産統計年報(平成25～26年)より)
中国四国農林水産統計データ集(令和5年)より

5. 農業の動向

(第7表－5)

項目 区分	農 家			土 地			主要作物			大 家 畜			動力農機具			地 域 指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (C年を 100とする 指数)	総農家数	(87) 82	(-) 64	耕地	(93) 88	(-) 79	水稻	(99) 95	(-) 93	乳用牛	(65) 82	(-) 67	トラクタ	(86) 75	(-) -	農業 振興 地域 S47.9.1	(2015) A:2020年
	専業農家数	(102) 92	(-) -	田	(94) 87	(-) -	麦類	(90) 134	(-) 164	肉用牛	(-) -	(-) 92	動力田植機	(82) 78	(-) -		(2010) B:2015年
	第1種 兼業農家数	(87) 92	(-) -	畑	(77) 93	(-) -	豆類	(70) 89	(-) 81	豚	(-) -	(-) -	コンバイン	(84) 73	(-) -		(2005) C:2010年
	第2種 兼業農家数	(81) 76	(-) -	樹園地	(87) 90	(-) -				採卵鶏	(-) 49	(-) 76					
変化の理由	総農家数の減少と高齢化による農業の衰退			都市化による耕地の減少			(農家の減少による作物の栽培面積の減少) 需要の変化による水稻の栽培面積の減少、麦類の栽培面積の増加			家畜飼育農家は減少が進んでいる			農家の減少による農機具の所有の減少				

(2015年～2005年センサスより、販売農家の数値を適用)
2020年～2010年センサスより、農家・土地は販売農家の数値、主要作物・大家畜・農業経営体の数値を適用

第6節 地域環境の概況

①自然環境

- ・ 岡山市北部に位置する平坦な水田地域である。
- ・ 気候は瀬戸内型気候に属し、温暖でしのぎやすい。比較的晴天日が多い。

②社会環境

- ・ 集落は地区内の広範囲に散在しており、近年宅地化が進んでいる。

③生産環境

- ・ 河川から取水を行い、地区内の水路で配水し用水をまかなっている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

本地区は、岡山市の北部に位置する農業用排水施設であり、コンクリート二次製品を使用した用排水路である。老朽化に伴い水路のひび割れや摩耗が生じ、水管理に多大な支障をきたしている。

(角フリュームにて水路改修)

このため、本事業により角フリュームにて水路改修及び表面被覆工にて水路補修を行い、用水の安定供給確保と水管理の適正化を図る。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	中山間地域総合整備事業																		計 (ha)
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	輪耕地 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	輪耕地 (ha)	小計 (ha)	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	輪耕地 (ha)	小計 (ha)	
用水改良	10.7	0.3	-	-	-	11.0													11.0
計	10.7	0.3	-	-	-	11.0													11.0

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

水稻を中心とした営農で、生産性の高い作物を導入し、農家経営の安定化を図る。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	輪耕地 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
	区分													
中山間地域総合整備事業	現況	10.7	0.3										11.0	
	計画		0.3					10.7					11.0	
計	現況	10.7	0.3										11.0	
	計画		0.3					10.7					11.0	

3. 作付方式

(第9表-2)

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面 積	単位面積当たり労働投下量 (hr/10a)				備 考
				区 分	現 況	計 画	増 減	
				人 力				
				機械力				
				人 力				
				機械力				
				人 力				
				機械力				
				人 力				
				機械力				
				人 力				
				機械力				
				人 力				
				機械力				
計								
合 計								

6. 級地別土地利用区分

(第9表-5)

土地 利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干 拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
そ の 他												
計												

7. 土地配分計画

(第9表-6)

項目 区分	配分 戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備 考
		田	輪換耕地	畑				計	
増 反 入 植			()	普通畑	牧草地	樹園地			
			()						

第3節 用水計画

1. 計画基準年

2. 計画かんがい方式

河川から取水を行い、地区内の水路により自然かんがい配水する

3. 計画用水系統

別紙用水系統模式図参照

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

系統名	項目	種別	面積 (ha) 事業名			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m^3/s)	損失率 (%)	粗用水量		備考
			中山間地域総合整備事業	計	普通期	代かき期	面積 (ha)	一日 当たり 計画 平均 かん 水深 ($\text{mm}/\text{日}$)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	一日 当たり 計画 平均 かん 水深 ($\text{m}^3/\text{日}$)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	計画 平均 単 位 用 水 量 ($\text{mm}/\text{日}$)	面積 (ha)						
					計画 平均 単 位 用 水 量 (mm)	計画 代か き 単 位 用 水 量 (mm)															
	立道		11.0		11.0	24.4	150	11.0								0.042	15		0.049		
	合 計				11.0			11.0											0.049		

(2) 営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日当たり給水量		補 給 回 数 (回)	関 係 戸 数 (戸)	備 考
		事 業 名			単位給水量 (ℓ/日)	最大給水量 (ℓ/日)			
				計					

5. 水源計画

(1) 水利用計画

(第10表-2)

区分	項目	消費水量	有効雨量	純用水量	粗用水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源 工種	備考 損失率： α
		a	b	c=a-b	D=c/ (1- α)	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場 利用可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
		(千 m^3)	(千 m^3)	(千 m^3)	(千 m^3)		e (千 m^3)	f (千 m^3)	G=c-f (千 m^3)	H=d-e (千 m^3)		(千 m^3)		
	計													

(2) 用水対策 (ア) 貯水池

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha)		純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名						
	直 接	間 接		計					

(イ) 井堰及び自然取入口

(第 10 表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)		取水量 (m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名		最 大 (m ³ /s)	平 均 (m ³ /s)		
			中山間地域総合整備事業	計				
計								

(ウ) 揚水機

(第 1 0 表—5)

[illegible]

(工) 用水路

(第 10 表—6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)		最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)	構 造	備 考
	事 業 名					
	中山間地域総合整備事業	計				
立道	11.0	11.0	0.009~0.049	(0.37) 0.29 0.04	角フリューム 250~300型	区間1、3
計		11.0		(0.37) 0.35 0.04		

(才) その他の水源施設 該当なし

(3) 水温水質 該当なし

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量 福渡観測所
平均降雨強度21.3mm/hr
2. 計画排水方式 自然排水
3. 計画排水系統 別紙排水系統模式図参照
4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受益面積 (ha)			流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	降雨による 直接単位流 出量		基 底 流 出 量		全排水量 (m3/S)			単位排水量 (m ³ /s/km ²)		備 考	
	事業名			計	田		山地 宅地 その他	(m ³ /s/km ²)		(m ³ /s/km ²)		山地 宅地 その他	田		田		山地 宅地 その他
	中山間地 域総合整 備事業							田	宅	田	宅		田	宅			
立道	11.0		11.0	0.014	0.009	21.3	2.96	4.44			0.039	0.041		2.96	4.44	区間2	
計			11.0	0.014	0.009						0.039	0.041					

全排水量(区間2)
 宅地=1/360×21.3×0.89×0.75=0.039m³/s
 田 =1/360×21.3×1.37×0.50=0.041m³/s

5. 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 本 川			備 考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
				計						
計										

(2) 排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排 水 機				備考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
				計							
計											

(3) 排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域 面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計 画 排水量 (m ³ /s)	延 長 (km)	構 造	排水本川			備 考
		事 業 名						名 称	計 画 洪水量 (m ³ /s)	計 画 洪水位 (m)	
		中山間地域 総合整備事 業		計							
立道	0.023	11.0		11.0	0.080	(0.12) 0.06 (-) 0.04	角パイプ 300型 表面被覆工	旭川			区間2
計	0.023			11.0	0.080	(0.12) 0.06 (-) 0.04					

(4) その他 該当なし

6. 湛水検討 該当なし

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名	項目	幅(有効) × 延長 (m) (km)	構 造	既設道路との関係	備 考
	計				

(2) 索道

(第12表-2)

路線名	項目	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備 考
	計				

2. 路線配置図 該当なし

第 6 節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第 1 3 表－ 1)

項目 土地改良利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備 考

(2) 末端道水路配置図
該当なし

2. 土壌改良

(第 1 3 表－ 2)

項目 区分	面積 (ha)	土 壌 統 (区) 名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸 吸収係数 (mg/100a)	ha当たり所要量			備 考
			H2O	KCL			石灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材 (t)	

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量 該当なし

2. 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地 点	流 域 面 積 (km ²)	洪 水 到達時間 (hr)	計 画 洪水量 (m ³ /s)	安 全 洪水量 (m ³ /s)	必 要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節後の 最大流量の差 (m ³ /s)	最 大 調節量 (m ³ /s)

3. 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km)		計画 洪水量 (m ³ /s)	貯水量 (千m ³)			計画調節 流 量 (m ³ /s)	可 能 調節流量 (m ³ /s)	備 考
	直接	間接		有 効	洪水調節容量	他目的			

4. 洪水調節検討

該当なし

- (1) 河川改修計画との関係
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5. 管理計画

該当なし

- (1) 管理機構
- (2) ダム管理操作上の各種基準
- (3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画

(第15表)

項目 名称	延 長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備 考

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田面差 (m)	備 考
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表土扱い 要否の理由	扱い深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考

(3) 末端導水路配置図 該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第 16 表 - 3 - 1)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壌 統 (区) 分	基 準 雨 量 (mm/日)	単 位 排 水 量 ($\frac{\text{t}}{\text{s}}/\text{ha}$)	計 画 後 の 地 下 水 位 (m)	集 水 渠 出 口 以 下 の 排 水 方 法	備 考
	事 業 名								
			計						
計									

(2) 心土破碎

(第 16 表 - 3 - 2)

項目 区分	面 積 (ha)			土 壤 統 (区) 分	土 壤 硬 度	備 考
	事 業 名					
			計			

3. 客土

(第 16 表 - 4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区)名	減 水 深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m ³)	土 壌 の 性 質		備考
	事業名				現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材 料) (%)	
			計									
計												

4. 農地保全

(1) 防災林

(第 16 表－5－1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工

(第 16 表－5－2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土 性	流 出 率	排 水 量		備 考
				単位排水量 (m³/s/ha)	全排水量 (m³/s/ha)	

(3) 浸食（崩壊）防止工

(第 16 表－5－3)

項目 施設名	位置	支配面積 (ha)	機 能	備 考
計				

第 10 節 老朽ため池改修計画

1. 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

該当なし

(2) 計画洪水量

該当なし

2. 堤体補強計画

該当なし

3. 取水施設改修計画

該当なし

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池 該当なし

(第17表-1)

名 称				位 置						
堤 体	型 式	流域面積 (km ²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤地盤 地 質	貯水量 (千m ³)		備 考
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)		取水 施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	放 流 施設	型 式	放流量 (m ³ /s)	
					-	-		-	-	

2. 頭首工

(第17表-2)

名 称	—		位 置		—			備 考
型 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)			取水 位 (m)	取水量 (m³/s)	付帯施設	
		固定部	可動部	計				

3. 揚水機

(第17表-3)

項目 名称	位 置	揚水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (kw)	台 数 (台)	

4. 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積 (ha)		通水量 (m³/s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主 要 構造物	備 考
	事 業 名			開きよ	トンネル その他	計				
	中山間地域総合整備事業	計								
立道	11.0	11.0	0.009 ～0.049	(0.37) 0.29		(0.37) 0.29	角フルム	1/200		区間1、3
計		11.0				(0.37) 0.29				

5. その他かんがい施設

該当なし

第2節 排水施設

1. 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位 置	型 式	構 造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m ³ /s)	備 考
計							

2. 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位 置	排水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		排 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 ()	台 数 (台)	
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	流 域 面 積 (ha)		排水量 (m³/s)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主 要 構造物	備 考
	事 業 名			開きよ	トンネル その他	計				
	中山間地域総合整備事業	計								
立道	2.3	2.3	0.080	(0.12) 0.06 (-) 0.04		(0.12) 0.06 (-) 0.04	角フルーム 表面被覆工	1/200		区間2
計		2.3		(0.12) 0.10		(0.12) 0.10				

4. その他排水施設 該当なし

第3節 道路及び索道

1. 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 路線名	路線名	幅(有効) (m) ×延長 (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
計										

(2) 道路主要構造物

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2. 索道

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原 動 機		備考
				型 式	動 力 ()	

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜根

(第20表-1)

項目 区分	樹 種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備考
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

項目 区分	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備考
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分 \ 項目		面 積 (ha)	工 法	備 考
地 目	造成工法			
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分 \ 項目	面 積 (Ha)	工 法	備 考
計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分 \ 項目	数量	規模	構 造	備 考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分 \ 項目	数量	規模	構 造	備 考
計				

2. 土壤改良

(第20表-7)

項目 \ 区分	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質 資材量(t)	有 機 質 資材量(t)	備 考
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

(第21表-1)

名 称				位 置							
堤 体	型 式	流域面積 (km ²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m ³)	基盤地盤 地 質	貯水量 (千m ³)		備 考	
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量		
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)		取水施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型 式	放流量 (m ³ /s)		

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名 称			位 置	堤 長 (m)			計 画 洪水位 (m)	付帯施設	備 考
型 式	集水面積 (km ²)	堤 高 (m)	固定部	可動部	計				

(2) 導水路

(第21表-3)

項目	通 水 量	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
水路名	(m ³ /s)	トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1. 堤防

(第22表-1)

項目	型 式	延 長 (m)	構 造					原地盤標高 (m)		備 考
名称			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平 均	最 低	

2. 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤 標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

3. 付属施設
該当なし

4. 埋 立

(第22表-3)

項目 区分	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備 考

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 理 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土量(m ³)	面積(ha)	土量(m ³)	
計						

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分 \ 項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区分 \ 項目	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(1) 暗渠排水

項目 区分	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠						集水渠出口以下の 排 水 施 設			備 考
	事 業 名			勾 配	管 種	管 径 (mm)	延長 (m/ha)	勾 配	管 種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名 称	構造	数量 (m/ha)	
			計														
合計																	

(第 2 3 表-4-2)

区分	項目	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

(第 2 3 表 - 5)

区分	項目	面積 (ha)		客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運 搬 方 法	備 考
		事 業 名						
			計					
計								

4. 除礫

(第23表-6)

項目 区分	対象土層の 厚さ (cm)	ha当たり標準 除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計					

5. 農地保全

(1) 防災林

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植栽本数 (本)	備 考
計						

(2) 排水路

(第23表-8)

項目 区 分	延 長 (m)	流 量 (m ³ /S)	構 造	備 考
計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

項目 名 称	構 造	数 量	備 考
計			

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

該当なし

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	型 式	流域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 千 (m ³ /s)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備 考
洪水吐	型 式	洪水量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取水施設	型 式	取水量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

- | | |
|------------|------|
| (1) 法面保護施設 | 該当なし |
| (2) 漏水防止工 | 該当なし |

第 6 章 附帯工事計画

該当なし

第 7 章 工事の着手及び完了の予定時期

着手 平成29年度

完了 (平成34年度)
令和 7年度

第 8 章 環境との調和への配慮

工事に際しては騒音・振動を極力抑え、周辺環境並びに地域住民の住環境に配慮し、工事期間中における水質濁等の影響を最小限にする。また、希少動植物が発見された場合は、その時点で保全方法について関係機関と協議する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

該当なし

第2節 換地区の設定 該当なし

1. 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)

2. 換地区を設定する理由 該当なし

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準	備考

2. 用途別予定地積

(単位 : ha)

(第25表-3)

用途 (取得予定者)		非農用地区域外に換地する土地													非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地					総 合 計		
		田	畑	山 林・原 野	そ の 他	通常事業施工 地域に含める 土地(令第1条 の9()書き)			計	本事業によ って生ずる 土地改良施 設 用 地			合 計	特定用途 用 地			異 種 目 換 地	創設非農用地					合 計	国	県	市 町 村 他	合 計	一 般 国 公 有 地				
						土 地 改 良 施 設	そ の 他	小 計		改 良 区	そ の 他	計		宅 地	そ の 他	計		農 業 経 営 合 理 化	施 設 用 地	生 活 上 ・ 経 営 上	必 要 な 施 設 用 地	公 用 ・ 公 共 用 地							施 設 用 地		宅 地 等	計
換地区名	前後																															
	従前の 土地																															
	換地																															
	従前の 土地																															
	換地																															
	従前の 土地																															
	換地																															
	従前の 土地																															
	換地																															
合 計	従前の 土地																															
	換地																															

3. 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別 、グループ 別団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位置の選択方法	1戸当たり 目標団地数	区画畦畔の取り扱い

4. 非農用地の換地方法

(第25表-5)

区分 換地区名	用途	非農用地区域 の位置の概略	面積 (㎡)	換 地 の手法	換地取得予定者	そ の 他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評価の方法 該当なし

2. 清算の方法

該当なし

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区分 換地区名	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)
単位 : 千円

区分		総 量		備 考
		事 業 量	事業費 (千円)	
主 要 工 事		角フリューム250～300型 (L=490m) L=348.9m 表面被覆工 L=44.2m	(12,700) 9,200	
附 帯 工 事		—	—	
計			(12,700) 9,200	
関連事業 (参考)	農業用排水施設整備 吉田	(N=4基) N=3基、N=1基	(70,582) 69,100	
	〃 大井手	(N=2式) (L=550m, N=3基) —	(211,900) —	
	〃 川口原	(L=437m) L=573.1m	(14,100) 10,700	
	〃 下神目下	(N=2基, L=132m) N=1基	(24,500) 12,300	
	〃 桜	(L=525m) L=499.6m	(10,000) 17,500	
	〃 土師方	(L=200m) L=192.6m	(5,600) 7,500	
	〃 西原原大溝	(L=316m) L=280.2m	(21,100) 9,400	
	〃 西原	(L=351m) L=309.9m	(18,900) 8,800	
	農道整備 下神目下	(L=552m) L=560m	(19,800) 18,200	
	農地防災 西原	N=1式	(120,900) 210,600	
	〃 丁の風呂	N=1式	(21,400) 27,700	
	ほ場整備 吉田	(A=23.8ha) A=23.9ha	(559,426) 533,600	

第11章 効 用

(第 2 7 表)

事業名	区 分	年総効果(便益)額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	現況年総農業取得額 (千円)	備 考
中山間地域総合整備事業	作物生産効果	(6,045) 7,751			
	営農経費節減効果	(▲381) ▲389			
	維持管理費節減効果	(▲241) ▲246			
	災害防止効果(農業資産)				
	災害防止効果(一般資産)				
	災害防止効果(公共資産)				
	国産農産物安定供給効果	(761) 1,470			
	計	(6,184) 8,586		(3,426) 4,479	

〈 参 考 〉 総費用 : (22,681) 千円
 27,370
 総便益費 : (129,149) 千円
 250,765
 総費用総便益比 (5.69)
 9.16

第12章 関連する事業

(第 2 8 表)

区 分	事 業 名	事 業 主 体	受益面積 (ha)	事 業 内 容
関連事業 (参 考)	中山間地域総合整備事業 農業用排水施設整備 吉田	岡山県	(23.8) 23.9	揚水ポンプ (φ125×4基) φ125×3基, φ125×1基
	〃 大井手	〃	(73.5) -	(サイホN=2箇所) (用水路L=550m, 樋門N=3基) -
	〃 川口原	〃	4.4	角フリューム 300~350型L=437m 300~350型L=573.1m
	〃 下神目下	〃	10.7	(大型フリューム600×500L=119m) (HPφ800L=13m, 樋門N=2箇所) 樋門 N=1箇所
	〃 桜	〃	4.4	角フリューム (250~300型L=525m) 250~300型L=499.6m
	〃 土師方	〃	2.1	角フリューム (300型L=200m) 300型L=192.6m
	〃 西原原大溝	〃	3.5	(大型フリューム700×500L=316m) 表面被覆工 L=280.2m
	〃 西原	〃	2.4	(大型フリューム700×600L=176m) (大型フリューム500×500L=175m) 表面被覆工 L=309.9m
	〃 農道整備 下神目下	〃	3.7	道路改良 (L=552m) L=560m
	〃 農地防災 西原	〃	6.5	排水機場 N=1箇所
	〃 丁の風呂	〃	8.0	(傾斜遮水ゾーン型 H=3.25m) 均一型 H=4.20m (B=2.60m) 余水吐 B=2.14m
	〃 ほ場整備 吉田	〃	(23.8) 23.9	(A=23.8ha) 整地A=23.9ha、用水路L=0.1km 排水路L=2.3km、道路L=1.9km

第 1 3 章 現況 ・ 計画図面

1. 計画一般図

別添

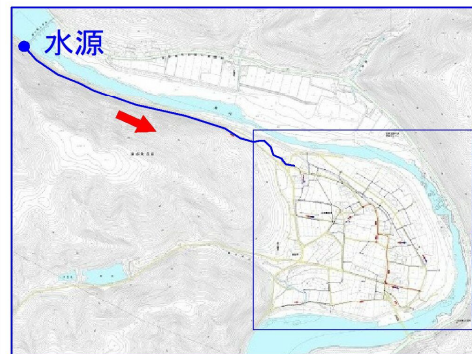
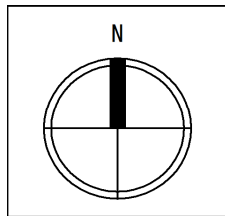
2. 用排水系統図

別添

農業生産基盤整備事業
農業用排水施設整備事業 立道工区

農業生産基盤整備		
農業用排水施設整備		
立道工区		
事業量	(用排水路改修 490m)	用排水路改修、補修 393.1m
受益面積	(11.0)	11.0
受益戸数	(31)	36

(事業量変更)
実施設計において、健全な箇所を不施工としたことによる事業量の減。



- 河川・ため池
- 主要地方道
- 市道・農道
- 受益地 $\Sigma A=11.0\text{ha}$
- 用水路
- 排水路
- 用排水路
- 計画水路

100m 0 100 200m

